

2026(令和8)年度
中学入学試験

生徒募集要項
説明会・相談会資料

えい めい かん
穎明館中学高等学校
Eimeikan Junior-Senior High School

〒193-0944 東京都八王子市館町2600

TEL 042-664-6000

FAX 042-666-1101

E-mail koho@emk.ac.jp

HP <https://www.emk.ac.jp>



目 次

生徒募集要項

1. 入試概要	1
2. 出願資格	2
3. 受験料	2
4. 出願方法	2
5. 当日の時間割	3
6. 当日の持ち物・注意事項	4
7. 合格発表	4
8. 入学手続き	4
9. 学費等	4
10. 交通のご案内	5

説明会・相談会資料

1. 学校概要	6
2. 生徒在籍数（2025年度）・クラス編成	7
3. 年間行事予定（2025年度）	8
4. 各学年の学習と行事	10
5. 5教科の授業時間数	12
6. 学校生活の時間表	13
7. 5教科の教科書と主な副教材	14
8. 体育・音楽・美術・家庭科の学習内容	15
9. 部・同好会一覧	17
10. 生徒会活動・食事・こころの相談室・ EMK 緑の会	18
11. 無窮館	19
12. 安全対策	19
13. 学費	20
14. 諸経費	20
15. 大学合格者数（過去3年間）	21
16. EMK未来プロジェクト	22
17. 中学入試結果（2025年）	23
18. 中学入試問題の出題方針と出題形式	24
19. Q & A	26

校内案内図

生徒募集要項

1. 入試概要 〈詳細は24、25頁をご参照ください〉

試験日	2月1日（日）			2月2日（月）		2月4日（水）
	午前		午後	午前	午後	午前
試験名	第1回			第2回	第3回	第4回
	一般入試	グローバル入試	帰国生入試	4科総合入試	一般入試 グローバル入試	4科総合入試
募集人数	50名			40名	40名	30名
受験科目	4科	3科	2科+面接	4科総合	4科	4科総合
	[4科] 国語（50分・100点） 算数（50分・100点） 理科（30分・60点） 社会（30分・60点）					
	[3科] 国語（50分・100点） 算数（50分・100点） 英語（50分・100点）					
	[2科+面接] 国語（50分・100点） 算数（50分・100点） 面接（約10分・点数化する）					
	面接は「日本語による面接」					
出願期間 出願時間	1月10日（土） 0：00 ～ 1月31日（土） 11：00			1月10日（土） 0：00 ～ 2月1日（日） 23：59		1月10日（土） 0：00 ～ 2月3日（火） 23：59
	8：30			15：00	8：30	15：00
集合時間	8：30		15：00	8：30	15：00	8：30
解散予定時間	12：30		17：40	12：30	17：40	11：10
合格発表	2月1日（日）			2月2日（月）		2月4日（水）
	19：00		22：00	19：00	22：00	15：00
入学 手続き 期間	合格発表後 ～ 2月10日（火） 15：00					

- 3科入試の第1回グローバル入試の受験生が不合格となり、第3回入試にグローバル受験として再受験する場合は、国語・算数のみの受験とし、英語については第1回受験の点数を得点とする。
- 「帰国生入試」と「第1回グローバル入試」のダブルの受験が可能。
- 総合Ⅰ（国語60点、社会40点）、総合Ⅱ（算数60点、理科40点）の合計200点満点。総合Ⅰ、総合Ⅱはそれぞれ、問題用紙は2教科合冊、解答用紙は教科ごと。
- 2月1日午前と午後を受験した場合、午前の試験で合格した者も午後の試験の特待対象者となる。同様に2月2日午前と午後を受験した場合、午前の試験で合格した者も午後の試験の特待対象者となる。2月1日か2月2日の試験で合格した者が、さらに特待生を希望する場合、2月4日の試験を受験できる（2月1日の合格者は、2月2日の入試を受験することはできない）。詳細は4頁「9. 学費等」の「初年度授業料免除制度（特待生制度）」についてを参照。

2. 出願資格

第1回から第5回入試 以下の(1)、(2)を満たす者。

帰国生入試 以下の(1)、(2)、(3)を満たす者。

- (1) 2026年3月に小学校を卒業見込みである。
- (2) 高等学校卒業後は大学への進学を希望している。
- (3) 保護者の在留に伴い外国で教育を受けた者で、原則として外国における滞在期間が継続して1年以上であり、帰国後3年以内（原則として、帰国が小学校3年生、2022年12月1日以降）である。

※ ご不明な点は本校担当者までお問い合わせください。 042-664-6000

(担当: 副校長 大友博之 教育顧問 青木寛 入試広報部長 庭山真理子 国際交流部長 仙頭佳子)

3. 受験料

1回目の受験料 25,000円

- 1回分のみの出願 25,000円 ●2回分の出願 30,000円 ●3回分の出願 35,000円
- 4回分の出願 40,000円 ●5回分の出願 45,000円（複数回受験する毎に5,000円が加算）

試験毎に追加出願することも可能です。その場合も1回あたり5,000円を入金していただきます。

受験料の支払いには別途手数料がかかりますので、あらかじめご了承ください。また、一度お支払いいただいた受験料は返金いたしませんのでご注意ください。

4. 出願方法（インターネット出願）

- (1) 本校ホームページ上のバナーより出願サイトへアクセスしてください。パソコン・スマートフォン・タブレット端末でご利用いただけます（12月下旬にバナーを掲載します）。
- (2) メールアドレスをご登録ください。
- (3) 出願サイトにログインし、画面の指示に従って必要事項を入力します。
- (4) 手続き完了後、出願完了メールが送信されます。内容をご確認ください。
- (5) 受験票をプリントアウトして入試当日にご持参ください。複数回受験する場合、受験票はその都度プリントアウトをお願いいたします。

※1 一度受験した後に再度出願する場合は、マイページからの追加出願が可能です。

※2 帰国生入試に出願する場合は、郵送用の宛名ラベルを出力して封筒に貼り、簡易書留にて次の書類を本校へ出願期間内に郵送してください。

- ① 海外における在学証明書（コピー可、すでに帰国済みで取得が困難な場合は通知表のコピーでも可）
- ② 海外における成績証明書（コピー可、すでに帰国済みで取得が困難な場合は通知表のコピーでも可）
- ③ 在留証明書（保護者・受験生の渡航日、及び、帰国（予定）日が確認できるもの、会社の書式で可）
- ④ 英語力に関する証明書（英検の合格証など）をお持ちの方はそのコピー

※3 帰国生入試以外に出願する場合は、出願に必要な書類はございません。

5. 当日の時間割

2月1日 第1回一般入試 [4科]

2月2日 第3回一般入試 [4科]

待機 7:00～
 入場 8:10～
 集合 8:30
 国語 8:50～ 9:40 (50分)
 算数 9:55～10:45 (50分)
 理科 11:00～11:30 (30分)
 社会 11:45～12:15 (30分)
 退場 12:20～

2月1日 第1回グローバル入試 [3科]

待機 7:00～
 入場 8:10～
 集合 8:30
 国語 8:50～ 9:40 (50分)
 算数 9:55～10:45 (50分)
 英語 11:00～11:50 (50分)
 退場 11:55～

2月1日 帰国生入試 [2科+面接]

待機 7:00～
 入場 8:10～
 集合 8:30
 国語 8:50～ 9:40 (50分)
 算数 9:55～10:45 (50分)
 面接 11:00以降 (約10分)
 退場 面接終了後

2月1日 第2回4科総合入試 [4科総合]

2月2日 第4回4科総合入試 [4科総合]

待機 12:20～
 (第1回、第3回一般入試受験者は7:00～)
 入場 14:40～
 集合 15:00
 総合Ⅰ〔国語・社会〕 15:20～16:10 (50分)
 総合Ⅱ〔算数・理科〕 16:30～17:20 (50分)
 退場 17:30～

2月4日 第5回4科総合入試 [4科総合]

待機 7:00～
 入場 8:10～
 集合 8:30
 総合Ⅰ〔国語・社会〕 8:50～ 9:40 (50分)
 総合Ⅱ〔算数・理科〕 10:00～10:50 (50分)
 退場 11:00～

午後入試受験者の食堂利用について

2月1日(日)午前の第1回一般入試に引き続き午後の第2回4科総合入試を受験、あるいは2月2日(月)午前の第3回一般入試に引き続き午後の第4回4科総合入試を受験する場合、記念館ホールまたは本校食堂にて待機可能です。お弁当を持参していただき、昼食をお取りください。食堂の利用可能時間は12:20～14:20です。ただし、ドリンクの自動販売機は利用可能ですが、食堂での本校からの食事の提供、販売はありません。また、本校の近隣の徒歩圏内にコンビニエンスストア等はありませんので食事は予めご準備をお願いいたします。

待機 本校記念館ホールにて受験生と保護者がいっしょに待機することが可能です。

入場 係教員が受験生を記念館ホールから試験場に案内いたします。試験場にて出欠確認を行います。

保護者の方は試験場に入場することは出来ませんのでその場でお待ちください。また、試験終了までお待ちになる方は、記念館ホールをご利用ください。

集合 試験監督より受験上の注意事項が読み上げられます。

面接 帰国生入試では、記載の時刻より係教員が受験番号順に受験生を面接試験場に案内いたします。

退場 試験終了後、試験場毎に係教員が受験生を記念館ホールに案内いたします。

記念館ホールにて保護者と待ち合わせの上お帰りください。

6. 当日の持ち物・注意事項

持ち物 受験票、筆記用具（HBまたはBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、上履き

注意事項 保護者の上履きは不要です。定規、分度器、コンパスなどは使用できません。試験中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシル）・消しゴム・腕時計のみです。ただし、必要に応じてティッシュペーパーは可とします。携帯電話・スマートフォンは試験場入場後に電源をオフにし、試験終了までカバンの中にしまってください。自然災害等により交通機関が乱れた場合は、試験時間を繰り下げることがあります。その際には本校ホームページをご覧ください。

7. 合格発表

試験当日、「1. 入試概要」（1頁）に示した時刻に、本校ホームページにて合格者受験番号を掲示いたします。発表時刻は予定より前後することがあります。第1回から第5回入試、帰国生入試のいずれも2月10日（火）15：00まで確認可能です。学校内における掲示発表はいたしません。合格者には合格書類を学校より郵送いたします。本校への電話による可否のお問い合わせは、間違いを防ぐため、お答えできませんのでご了承ください。2月1日か2月2日の試験で合格し、さらに特待生を希望する場合、2月4日の試験を受験できます（2月1日の合格者は、2月2日の入試を受験することはできません）。

8. 入学手続き

合格者は入学手続き期間内（合格発表後～2月10日（火）15：00）に所定の銀行口座へ入学金300,000円の振り込みをお願いいたします。振込先につきましては試験当日及び合格書類にてお知らせいたします。入学金の振り込みをもって入学手続き完了となります。一度納入された入学金は、入学を辞退された場合でも返金いたしません。

9. 学費等（20頁もご確認ください）

学費について	授業料	480,000円（5月・7月・10月・1月の預金口座振替による4期分納）
	施設・設備費	100,000円（5月・7月・10月・1月の預金口座振替による4期分納）
	副教材費、諸費	入学後にご案内します。諸費には生徒会費、学力テスト費などが含まれます。

入学手続き後の家計急変に対する授業料減免措置があります。詳細は本校事務室へお問い合わせください。

初年度授業料免除制度（特待生制度）について

各入学試験で、成績優秀者（各試験毎に若干名、合計18名以内）を、初年度授業料免除対象の候補とします。候補者には合格発表後に直接、電話でお知らせいたします。初年度授業料免除対象の候補者が本校に入学した場合、初年度の授業料（48万円）を免除いたします。入学金（30万円）、施設・設備費（10万円）については納入していただきます。この制度は、入学後の学校生活を拘束するものではありません。また、免除者に関する情報は非公開とします。

堀越克明奨学金について

2年目以降、学業および人物優秀な生徒各学年1名（高校3年生は理系、文系各1名）を選出し、第3学期終業式で表彰するとともに、次年度の授業料を免除しています。

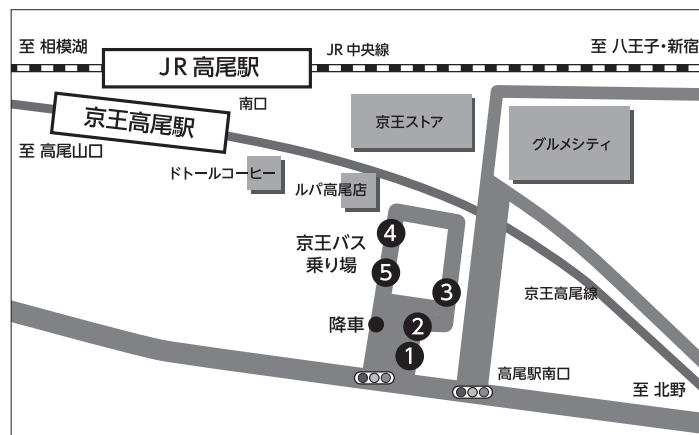
頼明館育成基金について

本校の教育活動の充実、振興を目的として、新入生と卒業生の保護者の皆様に任意でご支援（寄付）をお願いしています。一口1万円とさせていただいております。本校に入学が決定したのち、改めてお願いを申し上げます。

10. 交通のご案内

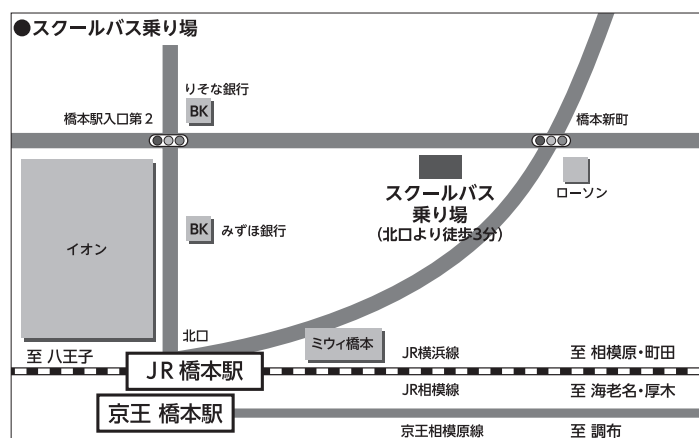
高尾駅（JR中央線、JR中央本線、京王高尾線）より

入試当日は、高尾駅南口③番バス乗り場より、通常の路線バス（館ヶ丘団地行き、穎明館高校前下車、徒歩3分）をご利用ください。なお、京王バス直行便（高尾駅南口～穎明館構内）が運行される場合は、入試直前に本校ホームページにてご案内いたします。



橋本駅（JR横浜線、JR相模線、京王相模原線）より

橋本駅からはスクールバスを運行します。乗車の申し込みは不要です。係教員の指示に従いご乗車ください。なお、試験開始後、保護者下校用とお迎え用のスクールバスも運行いたします。あわせてご利用ください。橋本駅の発着場所は、橋本駅北口から徒歩3分のスクールバス乗り場になります。



※ 京王バス及びスクールバスの発車時刻に関しては、入試直前に本校ホームページにてご案内いたします。

自家用車のご利用について

入試期間中は構内に自家用車を駐車することはできません。公共の交通機関をご利用ください。ただし、送迎のための構内への乗り入れは可能です。周辺道路での待機・駐車、及び、東京医科大学八王子医療センター駐車場への駐車は近隣の方、通院の方へのご迷惑となりますので固くお断りいたします。自家用車によるお迎えの際はバス駐車の都合上、下記の時間以降に構内へお入りください。ご協力をお願いいたします。

第1回、第3回一般入試	12:00以降	第2回、第4回総合入試	17:10以降
第1回グローバル入試	11:35以降	第5回総合入試	10:40以降
帰国生入試	11:35以降		

説明会・相談会資料

1. 学校概要

名称	穎明館中学高等学校（中高完全一貫校）
所在地	〒193-0944 東京都八王子市館町2600
アクセス	高尾駅（JR 中央線、JR 中央本線、京王高尾線）南口バス乗り場より 京王路線バス 約15分 [3番乗り場]、京王バス直行便 約10分 [2番乗り場] 橋本駅（JR 横浜線、JR 相模線、京王相模原線）北口スクールバス乗り場より スクールバス 約25分
TEL	042-664-6000
FAX	042-666-1101
E-mail	koho@emk.ac.jp
校長	橋本好広
副校長	大友博之
教育顧問	青木寛
教職員	専任教諭 68名（男性48名、女性20名 うち、外国人教諭女性2名） 非常勤講師 26名（男性15名、女性11名 うち、外国人講師男性4名、女性1名） 事務職員 10名（男性 7名、女性 3名） 校医 5名（男性 3名、女性 2名、うちカウンセラー男女各1名）
主な施設	高校棟 普通教室18（教室15、学習室〔自習室〕3） 理科室3 美術室 生活科室 保健室 食堂（ホール） 中学棟 普通教室11（教室10、学習室〔自習室〕1） MP ルーム（多目的ルーム／音楽室） 体育館 フロア（バレーコート2面） 武道場（柔道、剣道、合気道、卓球） トレーニングルーム 温水プール（25m×6コース） テニスコート3面（屋上） 21世紀記念館 普通教室 6（教室 5、学習室〔自習室〕1） 大ホール（大教室、固定席1階576席、2階270席） PC ルーム EMK ルーム 無窮館 蛍雪図書室 EMK 未来館 天望楼（天体ドーム）
外施設	400mトラック付き人工芝グラウンド 野球場（A球場〔堀越球場〕、B球場）

2. 生徒在籍数（2025年度）・クラス編成

中学

学年	組		男子	女子	計
1年	A		26	12	38
	B		26	12	38
	C		26	12	38
	D		27	12	39
	E		26	13	39
	計		131	61	192
2年	A		25	12	37
	B		25	13	38
	C		25	12	37
	D		26	12	38
	E		25	13	38
	計		126	62	188
3年	A	AC	23	16	39
	B	SC	26	10	36
	C	SC	27	10	37
	D	SC	28	9	37
	E	SC	28	9	37
	計		132	54	186
中学合計			389	177	566

高校

学年	組		男子	女子	計
4年	A	AC	23	17	40
	B	SC	23	11	34
	C	SC	22	11	33
	D	SC	22	11	33
	E	SC	22	11	33
	計		112	61	173

高校

学年	組			男子	女子	計
5年	A	AC	理	14	12	26
			文	4	12	16
			計	18	24	42
	B	SC	理	16	13	29
	C	SC	理	15	14	29
	D	SC	文	27	11	38
	E	SC	文	26	11	37
	理計			45	39	84
	文計			57	34	91
	計			102	73	175
6年	A	AC	理	12	4	16
			文	10	5	15
			計	22	9	31
	B	SC	文	24	9	33
	C	SC	文	22	11	33
	D	SC	理	20	19	39
	E	SC	理	21	19	40
	理計			53	42	95
	文計			56	25	81
	計			109	67	176
高校合計				323	201	524

		男子	女子	計
学校合計		712	378	1090
		65%	35%	100%

※ 1年～5年生では毎年クラス替えを実施

※ 「AC」はアドバンストクラス、「SC」スタンダードクラス

※ 6年生は4コース制（完全希望制）

理系5教科コース（国公立理系志望コース）

理系3教科コース（私立理系志望コース）

文系5教科コース（国公立文系志望コース）

文系3教科コース（私立文系志望コース）

3. 年間行事予定 (2025年度)

4月			5月			6月		
1	火		1	木		1	日	
2	水		2	金		2	月	衣替え 特別時間割(6/2～7)
3	木		3	土	憲法記念日	3	火	1年体験学習 球技大会 6年
4	金		4	日	みどりの日 6年学力テスト(会場)	4	水	3年 2年体験学習 5年
5	土	新入生登校日	5	月	こどもの日	5	木	2年家庭学習日 4年
6	日		6	火	振替休日	6	金	2年家庭学習日
7	月	入学式	7	水	夏服併用期間(～5/31)	7	土	3年家庭学習日 4年拓大情報実習
8	火	第1学期始業式 オリエンテーション	8	木	生徒総会(7校時)	8	日	
9	水	オリエンテーション	9	金	高校学力テスト	9	月	
10	木	1年オリエンテーション 2～6年学力テスト	10	土	4・5年保護者会・授業参観	10	火	
11	金	授業開始 1年学力テスト	11	日		11	水	
12	土		12	月	自学自習時間調査	12	木	
13	日		13	火		13	金	
14	月	午後生徒会オリエンテーション	14	水		14	土	第2回学校説明会 大学進学懇談会
15	火	生徒健康診断	15	木		15	日	
16	水		16	金		16	月	
17	木		17	土	第1回学校説明会	17	火	
18	金		18	日		18	水	
19	土	1・6年保護者会・授業参観	19	月		19	木	4年午前授業
20	日		20	火		20	金	
21	月		21	水		21	土	
22	火		22	木	中間試験	22	日	4年USA・カナダ体験学習
23	水		23	金		23	月	
24	木		24	土		24	火	
25	金		25	日		25	水	
26	土	2・3年保護者会・授業参観	26	月		26	木	
27	日		27	火		27	金	
28	月		28	水		28	土	
29	火	昭和の日	29	木		29	日	
30	水		30	金		30	月	
			31	土	英検1次			

特別時間割: 午前授業, 午後進学行事等

10月			11月			12月		
1	水	体育祭	1	土		1	月	6年答案指導
2	木	体育祭予備日	2	日		2	火	
3	金		3	月	文化の日	3	水	
4	土		4	火	1年学力テスト 2・3年校外学習 高校芸術鑑賞	4	木	
5	日		5	水		5	金	
6	月	自学自習時間調査	6	木		6	土	
7	火		7	金	6年三者面談	7	日	
8	水		8	土		8	月	
9	木	6年学力テスト	9	日		9	火	
10	金		10	月		10	水	
11	土		11	火	1～5年三者面談	11	木	1～5年期末試験
12	日		12	水	短縮授業(11/8～14)	12	金	
13	月	スポーツの日	13	木		13	土	家庭学習日 第6回学校説明会
14	火	衣替え	14	金		14	日	
15	水	中間試験	15	土	1～5年家庭学習日 6年学力テスト	15	月	家庭学習日
16	木		16	日	6年学力テスト	16	火	答案指導
17	金		17	月		17	水	家庭学習日
18	土		18	火		18	木	家庭学習日 生徒面談・補習期間
19	日		19	水		19	金	家庭学習日
20	月		20	木		20	土	家庭学習日
21	火		21	金		21	日	
22	水	3～5年進学講演会(3・4校時)	22	土	第5回学校説明会	22	月	家庭学習日
23	木		23	日	勤労感謝の日 5年TEAP	23	火	家庭学習日
24	金		24	月	振替休日	24	水	家庭学習日
25	土	第4回学校説明会	25	火		25	木	家庭学習日
26	日		26	水		26	金	第2学期終業式 大掃除
27	月	短縮授業	27	木	6年期末試験	27	土	
28	火		28	金		28	日	
29	水		29	土	6年共通テスト対策講座～12/25	29	月	学校閉鎖
30	木	1年校外学習 2～6年学力テスト	30	日		30	火	
31	金					31	水	

7月			8月			9月		
1	火	4年代休	1	金	6年夏季講習Ⅱ期	1	月	
2	水	4年代休	2	土	↓	2	火	
3	木		3	日		3	水	
4	金		4	月	↑	4	木	
5	土		5	火	6年夏季講習Ⅲ期	5	金	
6	日	英検2次(会場)	6	水	↓	6	土	
7	月		7	木	↑	7	日	
8	火		8	金	6年夏季講習Ⅳ期	8	月	
9	水	↑ 期末試験	9	土	↓	9	火	
10	木	↓	10	日		10	水	創立記念日
11	金		11	月	山の日	↑	11	木
12	土	3～5年キャリアガイダンス 他学年家庭学習日	12	火		↓	12	金
13	日		13	水	学校閉鎖		13	土
14	月	家庭学習日	14	木			14	日
15	火	答案指導	15	金		↓	15	月
16	水	家庭学習日 生徒面談・補習期間	16	土		↑	16	火
17	木	家庭学習日	17	日			17	水
18	金	家庭学習日	18	月	↑		18	木
19	土	家庭学習日	19	火	1～6年夏季講習Ⅴ期	↓	19	金
20	日		20	水	↓	↑	20	土
21	月	海の日	21	木	↑	↓	21	日
22	火	家庭学習日	22	金	1～6年夏季講習Ⅵ期		22	月
23	水	家庭学習日	23	土	↓ 中学学力テスト(希望者)		23	火
24	木	家庭学習日	24	日	6年学力テスト(会場)		24	水
25	金	第1学期終業式 大掃除	25	月			25	木
26	土	オープンスクール	26	火			26	金
27	日	6年学力テスト(会場)	27	水	第2学期始業式 防災訓練 4・5年論述テスト		27	土
28	月	↑	28	木	1～5年学力テスト 6年授業開始		28	日
29	火	6年夏季講習Ⅰ期	29	金	1～5年授業開始		29	月
30	水	↓	30	土	第3回学校説明会		30	火
31	木	↑	31	日				

イートンカレッジサマースクール: (男子)7/23～8/7、(女子)7/28～8/9

チェルトナムカレッジサマースクール: 7/16～8/1

1月			2月			3月		
1	木	元日 学校閉鎖	1	日	第1回・第2回中学入試	1	日	英検2次(会場)
2	金		2	月	第3回・第4回中学入試 家庭学習日	2	月	
3	土	↓	3	火	家庭学習日	3	火	↑
4	日		4	水	第5回中学入試 家庭学習日	4	水	↓ 期末試験
5	月		5	木	家庭学習日	5	木	
6	火		6	金	1～5年学力テスト	6	金	↓ 卒業式予行
7	水	第3学期始業式 中学百人一首大会	7	土		7	土	高校卒業式(第39回) 1～4年家庭学習日
8	木	授業開始	8	日		8	日	
9	金	6年校内共通テストトライアル①	9	月		9	月	家庭学習日
10	土	授業見学会	10	火		10	火	答案指導
11	日		11	水	建国記念の日	11	水	家庭学習日
12	月	成人の日	12	木		12	木	家庭学習日 生徒面談・補習期間
13	火		13	金		13	金	家庭学習日
14	水	6年校内共通テストトライアル②	14	土		14	土	家庭学習日
15	木		15	日		15	日	
16	金		16	月		16	月	家庭学習日
17	土	↑ 中学学力テスト(希望者)	17	火		17	火	3年TGG 他学年家庭学習日
18	日	↓ 大学入学共通テスト	18	水		18	水	家庭学習日
19	月	6年共通テスト自己採点	19	木		19	木	家庭学習日
20	火		20	金		20	金	春分の日
21	水		21	土	2026中学入試報告会	21	土	家庭学習日 施設見学会
22	木		22	日		22	日	
23	金		23	月	天皇誕生日	23	月	家庭学習日
24	土	英検1次	24	火		24	火	第3学期終業式 中学卒業証書授与 大掃除
25	日		25	水		25	水	↓
26	月		26	木		26	木	
27	火		27	金		27	金	
28	水		28	土		28	土	
29	木					29	日	
30	金					30	月	
31	土	家庭学習日 中学入試準備				31	火	

4. 各学年の学習と行事

	1 年	2 年	3 年
授業・クラス	ホームルームでクラス授業 英会話はクラス分割授業	ホームルームでクラス授業 英会話はクラス分割授業	ホームルームでクラス授業 アドバンストクラス（1クラス） スタンダードクラス（4クラス） 高校課程の学習に入る科目もある
定期試験	年5回（5・7・10・12・3月）	年5回（5・7・10・12・3月）	年5回（5・7・10・12・3月）
学力テスト	4月 ベネッセ学力推移調査 8月 ベネッセ学力推移調査 8月 駿台中学生テスト（希望者） 10月 ベネッセ総合学力調査 1月 Z会アドバンステスト（希望者） 2月 ベネッセ学力推移調査	4月 ベネッセ学力推移調査 8月 ベネッセ学力推移調査 8月 駿台中学生テスト（希望者） 10月 ベネッセ総合学力調査 1月 Z会アドバンステスト（希望者） 2月 ベネッセ学力推移調査	4月 ベネッセ学力推移調査 8月 高校入学準備テスト 8月 駿台中学生テスト（希望者） 10月 ベネッセ総合学力調査 1月 Z会アドバンステスト（希望者） 2月 ベネッセ学力推移調査
宿泊行事 （全員）		6月 広島体験学習	6月 奈良・京都体験学習
宿泊行事 （希望者）			7月～8月 イートンカレッジ サマースクール／チェルトナム カレッジサマースクール （希望者）
体験学習	6月 日帰り体験学習 （学校近隣） 11月 鎌倉校外学習	11月 能・狂言鑑賞	11月 歌舞伎鑑賞
保護者会	4月 学年・学級保護者会	4月 学年・学級保護者会	4月 学年・学級保護者会 2月 USA・カナダ体験学習 説明会
面談	11月 三者面談	11月 三者面談	11月 三者面談
キャリア教育の テーマ	・自分自身をしっかりと見つめ、将来の夢・目標を持つ ・自校の歴史を知り、創立者堀越克明先生に学ぶ	・自分自身を見つめ直し、他者との関わりについて考える ・好きな事を深める	・社会への視野を広げ、社会に貢献できることを考える ・自己理解と職業理解、そのために知的創造の喜びを知る
進学指導行事	5・10月 自学自習時間調査	5・10月 自学自習時間調査	5・10月 自学自習時間調査 7月 キャリアガイダンス 9月 法曹界について知る 10月 進学講演会 3月 学問説明動画視聴

4 年	5 年	6 年
全員共通科目を履修 アドバンストクラス（1クラス） スタンダードクラス（4クラス） 数学・英語・古典 習熟度別（グレード別）授業	理系・文系 アドバンストクラス（1クラス） スタンダードクラス（4クラス） 数学・英語のほか、国語・理科も 習熟度別（グレード別）授業	理系5教科型・理系3教科型 文系5教科型・文系3教科型 アドバンストクラス（1クラス） スタンダードクラス（4クラス） 数学・英語のほか、国語・理科も 習熟度別（グレード別）授業
年5回（5・7・10・12・3月）	年5回（5・7・10・12・3月）	年4回（5・7・10・12月）
4月 ベネッセスタディーサポート 5月 全統高1模試 8月 河合塾思考力・表現力テスト 8月 全統高1模試 11月 ベネッセ総合学力テスト 2月 全統高1記述模試	4月 ベネッセスタディーサポート 5月 全統高2模試 8月 河合塾思考力・表現力テスト 8月 全統高2模試 10月 ベネッセ総合学力テスト 11月 T E A P 1月 全統共通テスト高2模試 2月 全統記述高2模試	4月 ベネッセスタディーサポート 5月 全統共通テスト模試、全統記述模試 7月 全統共通テスト模試 8月 全統記述模試 9月 駿台・ベネッセ共通テスト模試 10月 駿台・ベネッセ記述模試 10月 全統記述模試 11月 全統プレ共通テスト
6月～7月 USA・カナダ体験学習		
7月～8月 イートンカレッジ サマースクール／チェルトナム カレッジサマースクール（希望者） 1月～3月 オーストラリアターム 留学（希望者）	7月～8月 イートンカレッジ サマースクール／チェルトナム カレッジサマースクール（希望者）	
11月 芸術鑑賞（校内）	11月 芸術鑑賞（校内）	11月 芸術鑑賞（校内）
5月 学年・学級保護者会 6月 保護者対象大学入試説明会	5月 学年・学級保護者会 6月 保護者対象大学入試説明会	4月 学年・学級保護者会 6月 保護者対象大学入試説明会
11月 三者面談	11月 三者面談	11月 三者面談
・「就きたい仕事」「入りたい大学」 「学びたい学問」を具体的に考える ・オープンキャンパス、大学説明会 に参加する	・「第一志望大学を決める、受験勉強を始める、続ける」 ・第一志望大学の見学、オープン キャンパスへの参加により研究を深める	・目標を高く掲げ、それを堅持する ・受験勉強を通じて、目標をもって 努力する人生の基本姿勢を培う
5月 学部・学科説明会 5・10月 文理選択説明会、自学 自習時間調査 6月 大学進学懇談会 7月 キャリアガイダンス 10月 進学講演会 進学ガイダンス（年3回）	5・10月 自学自習時間調査 6月 大学進学懇談会 7月 キャリアガイダンス 10月 進学講演会 進学ガイダンス（年5回）	5月 自学自習時間調査 6月 大学進学懇談会 12月 共通テスト対策講習 進学ガイダンス（年8回）

6. 学校生活の時間表

校時表

8:20 ~ 8:40	HR・朝学習
8:40 ~ 9:30	第1校時
9:40 ~ 10:30	第2校時
10:40 ~ 11:30	第3校時
11:30 ~ 12:15	昼休み(中学生)
11:40 ~ 12:30	第4校時(高校生)
12:20 ~ 13:10	第4校時(中学生)
12:30 ~ 13:15	昼休み(高校生)
13:20 ~ 14:10	第5校時
14:20 ~ 15:10	第6校時
15:15 ~ 15:25	HR
15:25 ~ 15:45	清掃タイム
(15:20 ~ 16:10)	(第7校時)
18:00	下校限
19:00	完全下校(勉強目的)

※ 土曜日は授業4校時まで

下校限17:00 完全下校(勉強目的)18:00

2025年度 授業時間割 1年A組

	月	火	水	木	金	土
1	英語C	英語E	国文法	理科Ⅰ	代数Ⅰ	(バスケット) 体育
2	地理	理科Ⅱ	(ダンス) 体育	英語E	音楽	現代文
3	幾何Ⅰ	幾何Ⅰ	地理	現代文	国文法	理科Ⅰ
4	LHR	現代文	幾何Ⅰ	英語C	英語E	代数Ⅰ
5	総合	代数Ⅰ	理科Ⅱ	英会話	国語表現	
6	歴史	美術	歴史	家庭科	英語C	
7	(マット) 体育					

2025年度 授業時間割 3年A組

	月	火	水	木	金	土
1	生物	代数Ⅲ	公民	現代文	現代文	英語C
2	美術	地学	幾何Ⅲ	英語C	古典	公民
3	音楽	幾何Ⅲ	代数Ⅲ	英語E	幾何Ⅲ	生物
4	(水泳) 体育	英語C	英語C	(サッカー) 体育	地学	英語E
5	LHR	(卓球) 体育	現代文	家庭科	英語E	
6	総合	歴史総合	古典	代数Ⅲ	歴史総合	
7	古典					

2025年度 授業時間割 6年理系5教科コース

	月	火	水	木	金	土
1	英語E	化学	(バレー) 体育	(ソフト) 体育	化学	生物物理
2	政経地理	英語E	古典	数学Ⅲ	現代文	数学C
3	英語C	数学C	英語E	現代文	化学	政経地理
4	古典	政経地理	現代文	英語C	生物物理	古典
5	化学	生物物理	情報演習	数学C	英語C	
6	数学Ⅲ	(卓球) 体育	数学Ⅲ	生物物理	政経地理	
7	LHR	数学Ⅲ			英語C	

7. 5教科の教科書と主な副教材

	課程	種類	出版社	タイトル
国語	中学	教科書	教育出版	伝え合う言葉 中学国語 1～3
			教育出版	中学書写
		副教材	東京法令出版	解いて覚える 中学生の文法
			尚文出版	常用漢字オールクリア
			桐原書店	基礎から学ぶ 解析古典文法
			浜島書店	基本セミナー 漢文入門
	高校	教科書	桐原書店	探求 現代の国語
			桐原書店	探求 言語文化
			桐原書店	探求 論理国語
			桐原書店	探求 文学国語
			桐原書店	探求 古典探究
		副教材	Z会出版	現代文キーワード読解
			桐原書店	読んで見て覚える重要古文単語315
			桐原書店	漢文必携
数学	中学	教科書	数研出版	これからの数学
		副教材	数研出版	STEP 演習中学数学
	高校	教科書	数研出版	数学ⅠⅡⅢABC
		副教材	数研出版	4STEP 数学Ⅰ＋Aなど
理科	中学	教科書	啓林館	未来へひろがるサイエンス
		副教材	浜島書店	最新理科便覧
	高校	教科書	数研出版	物理基礎
			啓林館	化学基礎
			東京書籍	生物基礎
			数研出版	地学基礎
		副教材	秀文社	NEW PHOTO GRAPHIC 生物図説
			第一学習社	スクエア最新図説 地学
社会	中学	教科書	教育出版	中学社会 地理
			教育出版	中学社会 歴史
			帝国書院	中学校社会科地図
			東京書籍	新しい社会 公民
		副教材	帝国書院	アドバンス中学地理資料
	高校	教科書	帝国書院	新詳 世界史探究
			山川出版社	詳説日本史探究
			実教出版	詳述歴史総合
			清水書院	高等学校 公共
			東京書籍	地理総合・地理探究
			清水書院	高等学校現代政治・経済新訂版
英語	中学	教科書	東京書籍	NEW HORIZON 1～3
		教科書準拠ワークブック	東京書籍	NEW HORIZON 1～3
		副教材	育伸社	Sirius
			育伸社	Jack
	高校	教科書	桐原書店	Heartening English Communication Ⅰ～Ⅲ
		副教材	教育開発出版	高校リード問題集 英語Ⅰ・Ⅱ
			旺文社	Scramble 英文法・語法
			数研出版	必携英単語 Leap
			数研出版	入試必携英作文 Write to the Point
			数研出版	チャート式 基礎からの新々総合英語

8. 体育・音楽・美術・家庭科の学習内容

体育

学年別の履修科目（◎は必修、○は選択）

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
集団行動・マット運動	◎					
バスケットボール	◎			◎		
ダンス	◎				○	
剣道		◎				
陸上競技		◎		◎		
バレーボール		◎				◎
水泳			◎		○	
サッカー			◎		◎	
卓球			◎			◎
柔道				◎	◎	
ソフトボール						◎

音楽

4 年間の学習内容

学年	実技分野		鑑賞分野	楽典分野
1	歌唱	校歌斉唱 「明日という大空」	「春」（ヴィヴァルディ） 「魔王」（シューベルト）	譜表 音符 など
	ソプラノリコーダー	「星の世界を」、「エーデルワイス」		
2	歌唱	「翼をください」 「サンタ ルチア」	「運命」（ベートーヴェン） オペラ「アイダ」など	音階 反復記号 拍手記号
	アルトリコーダー	「聖者の行進」		
3	歌唱	「花」「早春賦」 「Hey Jude」	「新世界より」（ドヴォルザーク） 「ブルタバ」（スメタナ）	日本の音階 強弱・速度記号 など
	アルトリコーダー	「オーラリー」		
4	歌唱	「少年時代」 日本の歌・外国の歌 など	「第九（歓喜の歌）」 （ベートーヴェン） ミュージカル「キャッツ」 など	音楽用語 聴音 など
	アルトリコーダー	「手紙」「木星（Jupiter）」		

美術

4年間の学習内容

学年	時期区分	制作するもの
1	1 学期	〈工作〉「プッシュステンドで作るランプ制作」
	2 学期	〈デザイン〉色彩構成「文字のデザイン」
	3 学期	〈彫刻〉木彫「銅敷き制作」
2	1 学期	〈彫塑〉粘土制作「レプリカ制作」
	2 学期	〈工作〉製本「絵本制作」
	3 学期	〈彫刻〉木彫「スプーン制作」
3	1 学期	〈工芸〉レザーカービング「財布制作」
	2 学期	〈彫刻〉立体彫刻「動物制作」
	3 学期	〈絵画〉鉛筆デッサン「自画像」
4	半期	〈版画〉ステンシル「トートバッグ制作」

家庭

5年間の主な学習内容

学年	学習内容
1 2 3	①食生活 ☆調理実習 3～4 回 ②衣生活 ☆被服製作実習 2～3 作品 ③住生活 ④消費生活と環境 ⑤家庭生活 ☆折り紙実習
4 5	①食生活 ☆調理実習 3～4 回 ②衣生活 ☆被服製作実習 2～3 作品 ③住生活 ④高齢期の生活 ⑤生活設計 ⑥青年期と家族 ⑦保育 ☆幼児のおもちゃ製作

9. 部・同好会一覧

	部・同好会名	中学部員数			高校部員数			合計	兼部	月～土 標準活動 日数
		男子	女子	合計	男子	女子	合計			
運動系 15	剣道部	7	0	7	3	1	4	11	○	4
	サッカー部	30	0	30	36	4	40	70	×	4
	水泳部	20	11	31	8	4	12	43	×	5
	卓球部	19	0	19	19	7	26	45	×	5
	硬式テニス部	26	16	42	20	9	29	71	△	3
	高校男子バスケ部	—	—	0	21	0	21	21	×	4～5
	中学男子バスケ部	34	0	34	—	—	0	34	×	4～5
	女子バスケ部	—	9	9	—	14	14	23	×	4～5
	男子バレーボール部	23	3	26	8	2	10	36	×	3
	軟式野球部	27	4	31	—	—	0	31	△	4
	硬式野球部	—	—	0	13	2	15	15	×	5
	陸上競技部	20	10	30	18	4	22	52	△	5
	ダンス部	0	16	16	0	31	31	47	×	4
	バドミントン部	10	9	19	11	3	14	33	△	4
	合気道部	10	6	16	5	5	10	26	○	3
文化系 14	社会・茶道部	1	9	10	0	9	9	19	△	2
	吹奏楽部	9	21	30	9	17	26	56	×	4
	軽音楽部	3	13	16	12	15	27	43	○	1
	かるた部	0	6	6	0	13	13	19	○	4
	室内楽部	3	1	4	2	6	8	12	○	2
	天文部	25	12	37	7	2	9	46	○	2（年に数回観測会）
	生物部	30	1	31	24	5	29	60	○	2
	美術部	4	15	19	6	13	19	38	○	5（週に2日以上出席）
	演劇部	1	8	9	0	6	6	15	○	3
	鉱物研究部	20	0	20	5	4	9	29	△	1
	鉄道研究部	10	0	10	11	0	11	21	○	2
	マジック同好会	5	3	8	2	3	5	13	○	1
	マスメディア研究会	5	0	5	3	0	3	8	○	1
	自動車同好会	2	0	2	14	0	14	16	○	4
合計（のべ加入者数）		344	173	517	257	179	436	953		

※部員数は2024年度のもの（引退後の6年を含む）

（1～6年生徒総数）1082名（加入率）88%

※※兼部の欄のマークは〈○可、×不可、△要相談〉

※※※3年の夏の選手権大会後、高校の部活動に所属する部（3年の部員数）

サッカー部（男子5名）・バスケ部（男子5名）・野球部（男子7名・女子2名）

上記の部・同好会以外に、英語科主催でネイティブの先生と学ぶ「English Club」が活動しています。

10. 生徒会活動・食事・こころの相談室・EMK緑の会

生徒会活動

本校では、生徒会活動を通じて生徒の主体性やリーダーシップを養っています。

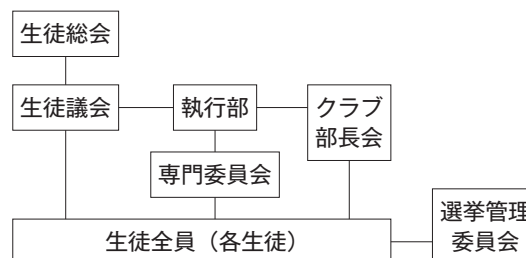
〔組織〕

生徒会役員からなる執行部を中心に、右のような組織で生徒会活動をおこなっています。執行部は選挙で選出された会長、副会長と、書記、広報、会計、内務、外務、庶務および各専門委員長で組織されます。また、各ホームルームからは生徒議員と専門委員が選出され、生徒議会および各専門委員会を構成します。

〔活動〕

会長、副会長は2月の選挙で選出され、新年度にかけて組織づくり

をします。新年度初めには、生徒会主催で新入生歓迎生徒会オリエンテーションを実施し、生徒会執行部・委員会紹介や部活動紹介がおこなわれます。各部とも趣向を凝らし、充実した発表になっています。5月には、生徒総会が開かれます。主な議題は、新役員の所信表明と新年度の生徒会予算の決定です。生徒会予算案の作成は、前年度から旧役員によって準備が始まり、選挙後に新役員も加わって生徒議会と部長会で議論し、原案を作成します。また、新年度の初めから文化祭・体育祭の準備もスタートします。それぞれ実行委員会が組織されており、部門に分かれて準備を進めていきます。文化祭や体育祭は生徒にとって年に一度の大イベントになるので、開催当日まで熱心に活動します。



食 事

厨房設備が付いた大きなホールがあり、グリーンホスピタリティフードサービス㈱に委託して、昼食時には生徒にスクールランチ（給食）を提供しています。全学年で、給食を利用するか、弁当を持参するかの任意選択を認めています。現在全校生徒の約75%の生徒が給食を利用しています。食堂は放課後も18時まで、オープンしています。クラブ活動や補習などのために遅くまで残る生徒は、ラーメンなどの軽食をとれるようになっています。

こころの相談室

こころの悩みを持った生徒自身や保護者が学校でも気軽に相談できるように、“こころの相談室”を開設しています。心理臨床の専門のカウンセラーを2名（男女1名ずつ）招き、それぞれ月2回ずつ相談に当たってもらっています。相談は予約制です。また、オンラインでの相談体制も整え、不登校傾向のある生徒のニーズなどにも応じています。

EMK緑の会（保護者有志の活動）

保護者有志が集い、“EMK緑の会”として活動をしています。活動の発表の場は主に文化祭となります。毎年4月に会員を募集して活動を立ち上げます。文化祭では「バザー・制服リサイクル」「喫茶」「コーラス」の3部門に分かれて、展示・販売や発表をおこなっています。学級・学年を超えた保護者間の親睦・交流の場として人気があり、毎年100人を超す保護者が入会して、活動しています。バザーなどで上がった収益は、生徒会活動や部活動に必要な備品の一部を緑の会から寄贈するという形で、生徒のために還元してもらっています。

11. 無窮館

無窮館は、穎明館高等学校開校の10周年記念事業として建てられました。「仁智には窮まりがない」という意味を込めて、命名されました。2019年10月より「EMK未来サポート」（放課後学習支援システム）が無窮館内のEMK未来館で行われています。

B1F 1F EMK未来館

放課後のEMK未来館では専門スタッフが常駐し、生徒の自学自習を強力にサポートします（26頁のQ&Aもご参照ください）。

2F 蛍雪図書室

11：30から18：50まで開館しています。司書2人が交代で常駐しています。蔵書数は約2万7000冊（2025年4月現在）、年間約500冊の資料を受け入れ、蔵書の充実に力を入れています。中学・高校、文系・理系を問わず、豊かな知識と教養を身につけ、読書に親しんでもらえるよう、学習用の資料から息抜きのための軽い読み物まで、幅広く収集しています。インターネット経由の蔵書検索も可能です。

3F 天望楼（天体ドーム）

13等星まで観測することのできるレンズ口径約20cm（倍率約800倍）の大望遠鏡を備えています。ふだんは天文部の活動に活用され、流星群などの接近時には天体観測会なども実施しています。

12. 安全対策

学校では災害時に備え、在籍生徒全員の3日分の非常食の入ったサバイバルセットをはじめ、各種防災備品を備蓄しています。また、その他の安全対策として、年1回の防災訓練はもちろん、警察や消防の指導のもと、教員と生徒を対象に、不審者対策講習会やAED講習会などもおこなっています。保護者への緊急連絡の手段は、電話連絡が主ですが、それを補うものとして保護者の携帯電話やパソコンへの一斉メール配信システムを導入しています。2020年度からはClassiによる連絡も行えるようになりました。

13. 学費

入学金・授業料

・ 中学校入学金	¥300,000
・ 授業料（4期分納）	年額 ¥480,000
・ 施設・設備費（4期分納）	年額 ¥100,000

14. 諸経費

※金額は変更になることがありますので、目安としてお考えください

① 1年生の主な費用

・ 制服（指定購入品）	
夏服（男子）〔スラックス, 半袖ワイシャツ〕	¥19,910
（女子）〔スカート, 半袖ブラウス〕*スラックスあり	¥22,110
冬服（男子）〔ブレザー, スラックス, ネクタイ〕	¥54,505
（女子）〔ブレザー, スカート, リボン〕*スラックス、ネクタイあり	¥55,715
・ 体育着〔ジャージ上・下, 半袖シャツ, ハーフパンツ, 体育館シューズ〕	¥29,317
・ 防寒コート〔希望者〕	約 ¥22,000
・ 学年別諸費用（健康診断費, 文化祭・体育祭費, 学力テスト代など）	約 ¥45,000
・ 副教材費	約 ¥40,000
・ E MK未来サポート（放課後学習支援システム）利用料〔1、2年必修登録〕	年額 ¥108,000
・ 日帰り体験学習（6月）	¥9,700（2024年度）
・ 鎌倉校外学習（11月、日帰り）	約 ¥3,000
・ タブレット端末（Dynabook K70）	約 ¥99,000
・ 昼食費〔利用者〕（3期分納あり）	年額 ¥143,000
・ スクールバス代〔利用者〕（3期分納あり）〈学校～橋本間〉	年額 ¥106,200（中学）
	¥109,800（高校）

② 2年生以降の主な費用

・ 2年広島体験学習（2泊3日）	約 ¥90,000
・ 3年奈良京都体験学習（3泊4日）	約 ¥100,000
・ 中学から高校への内部進学費用	¥300,000
・ 4年 USA・カナダ体験学習（2024年度は11日間）	¥530,000
	（燃油サーチャージ、保険料等、別途 ¥100,320）
・ 3年～5年〔希望者〕 イートンカレッジサマースクール（14泊16日、10名程）	¥1,002,000
チェルトナムカレッジサマースクール（14泊16日、30名）	¥730,000
・ 4年〔希望者〕 オーストラリアターム留学（4年3学期中の70日間、3名）	¥2,545,980

※オーストラリアターム留学の費用は2024年度のもの

15. 大学合格者数（過去3年間）

国公立大学	2025年		2024年		2023年	
	167名		175名		172名	
	総数	現役	総数	現役	総数	現役
東京大学			2	2	3	2
京都大学			1		1	
東京科学大学			2	2	1	
一橋大学						
北海道大学	1	1	2	2		
東北大学			1	1		
九州大学					1	1
お茶の水女子大学	1	1	2	2		
東京外国語大学	1	1				
東京農工大学	2	1	2	1	4	4
電気通信大学	1	1	2	2		
東京海洋大学	1	1			1	1
横浜国立大学			2	2	4	4
千葉大学	1	1	1	1	1	1
山梨大学	2	2				
横浜市立大学			1		4	2
東京都立大学	4	3	5	5	5	4
防衛大学校	2	1				
その他	11	6	16	10	14	11
総数	27	19	39	30	39	30

医学部医学科	2025年		2024年		2023年	
	167名		175名		172名	
	総数	現役	総数	現役	総数	現役
国公立	3	1	3	1	2	1
私立	11	2	8	3	18	9
総数	14	3	11	4	20	10

薬学部	2025年		2024年		2023年	
	167名		175名		172名	
	総数	現役	総数	現役	総数	現役
国公立	0	0	0	0	1	1
私立	24	23	13	2	38	32
総数	24	23	13	2	39	33

私立大学	2025年		2024年		2023年	
	167名		175名		172名	
	総数	現役	総数	現役	総数	現役
早稲田大学	14	14	23	17	14	11
慶應義塾大学	9	6	7	5	13	9
上智大学	6	5	9	6	13	13
早慶上合計	29	25	39	28	40	33
		(13)		(21)		(27)
東京理科大学	4	4	16	13	15	9
学習院大学	2	2	2	2	4	4
明治大学	28	19	53	43	37	29
青山学院大学	12	6	25	20	28	23
立教大学	13	10	7	6	25	20
中央大学	23	16	42	36	45	22
法政大学	23	15	31	24	37	28
理GMARCH合計	105	72	176	144	191	135
関関同立合計	22	5	8	7	22	12
成成明学合計	18	13	28	21	24	17
日東駒専合計	112	66	65	56	88	53
芝浦工業大学	6	6	5	5	22	18
東京薬科大学	9	9	3	3	17	12
北里大学	11	9	10	8	20	17
その他	265	208	332	253	371	318
総数	577	413	666	525	795	615

※（ ）内の数字は同一大学での同一人物の複数合格を省いた数

卒業生進学状況	2025年		2024年		2023年	
	総数	割合	総数	割合	総数	割合
国公立	16	10%	24	14%	21	12%
早慶上	12	7%	11	6%	17	10%
理MARCH	19	11%	27	15%	27	16%
その他	83	50%	68	39%	80	46%
合格進学準備	16	10%	24	14%	19	11%
進学準備	21	12%	21	12%	8	5%
総数	167	100%	175	100%	172	100%

16. EMK 未来プロジェクト

6年目を迎えた学校改革「EMK 未来プロジェクト」。本校教員によるプロジェクトチームが学校改革案を常に検討しています。進化し続ける頤明館教育にどうぞご期待ください。

6つのプロジェクトチーム（PT）

- | | | |
|---------------------|--------------------|-----------------|
| (1) 基礎学力向上・大学入試対策PT | (2) カリキュラムマネジメントPT | (3) 中長期目標戦略検討PT |
| (4) 特色教育構築PT | (5) ICT教育推進PT | (6) 広報PT |

主なプロジェクト

(1) 進学指導の進化

中3からアドバンストクラス1クラス、スタンダードクラス4クラス
アドバンストクラスでは授業内で発展的内容を取り扱う。毎年クラス替えあり
高1から習熟度別授業

(2) 放課後学習支援の強化（EMK 未来サポート）

中1、中2は全員必修登録、中3以上は希望制
専属スタッフが生徒の「わかる」から「できる」への自学自習をサポートする
低学年のうちに学習習慣を身につける
学校中心の学習環境を提供
オプションで完全個別指導も受講可能

※中3以上の登録者は無料で「読解力表現力養成講座」の受講が可能（2024年度は20回開催）

朝・昼休みも EMK 未来館は開館

(3) グローバル教育の活性化

中1、中2では週1時間、外国人教師による英会話
高1では第2外国語（フランス語、中国語）と英会話の中から1つ選んで学ぶことができる（希望者、無料）
オンライン英会話、（海外のネイティブによる）英語添削サービス
中1、中2で英語Cの授業においてネイティブの教員による取り出し授業〈GEクラス〉実施（週3時間）

(4) ICT教育の充実化

1人1台タブレット端末を授業その他で活用（現在中1～高2が導入済み）

(5) 探究学習の深化（EMK探究プロジェクト）

中1～3は週1時間、総合学習の時間を設置。高1・2はLHRで実施
現在本校で行っている宿泊行事やSDGsも考慮した探究学習を行う
自分の興味・関心を掘り下げ、問題を発見し、より良い解決方法を考えて実践する
プレゼンテーションやその準備、ふり返りを通して相手に伝える説明ができる力を養う

学習環境・受験環境の整備

- (1) 勉強目的に限り 完全下校 平日19:00、土曜日18:00
- (2) 頤明館教育のランドデザインのもとに学習環境の整備を進める
- (3) EMKスタンダード
学校（教員）における各学年の模試での到達目標を定める
結果分析をよりきめ細かく行い、生徒全員の学力向上につなげる

17. 中学入試結果（2025年）

① 出願者数・受験者数・合格者数

試験日	募集人数		出願者数	受験者数	合格者数	倍率
第1回 一般 2/1午前	50	計	139	130	67	1.9 [1.9]
		男子	89	83	48	
		女子	50	47	19	
第1回 グローバル 2/1		計	9	9 (8)	3	2.7 [2.0]
		男子	6	6 (5)	1	
		女子	3	3	2	
帰国生 2/1		計	4	4	2	2.0 [1.5]
		男子	1	1	1	
		女子	3	3	1	
第2回 4科総合 2/1午後	30	計	306	285 (236)	91	2.6 (新設)
		男子	191	179 (144)	64	
		女子	115	106 (92)	27	
第3回 一般 2/2午前	40	計	233	160	80	2.0 [1.6]
		男子	131	86	42	
		女子	102	74	38	
第4回 4科総合 2/2午後	30	計	295	194 (141)	80	1.8 [1.4]
		男子	193	126 (96)	61	
		女子	102	68 (45)	19	
第5回 4科総合 2/4午前	30	計	158	80	33	2.4 [2.4]
		男子	100	44	20	
		女子	58	36	13	
合計	男女 180 [180]	計	1144	862	356	2.1 [1.9]
		男子	711	525	237	
		女子	433	337	119	

※ [] 内の数字は昨年度。 () 内の数字は帰国生入試とのダブル受験を除く内数。
 〈 〉 内の数字は午前（第1回、第3回）の合格者を除く判定対象者の人数。

② 科目別平均点・最低点

試験科目		国語	算数	理科	社会	4教科
配点		100	100	60	60	320 *200
第1回 一般 2/1午前	受験者平均点	54.2	68.6	35.4	31.5	192.0 (60.0%)
	合格者平均点	59.8	80.7	40.0	36.6	217.1 (67.8%)
	合格者最低点	26	53	28	11	195 (60.9%)
第1回 グローバル 2/1	受験者平均点	51.7	53.7			105.3 (52.7%)
	合格者平均点	60.0	70.7			130.7 (65.4%)
	合格者最低点	49	70			119 (59.5%)
帰国生 2/1	受験者平均点	43.8	45.0			88.8 (44.4%)
	合格者平均点	53.0	64.5			117.5 (58.8%)
	合格者最低点	49	64			113 (56.5%)
第2回 4科総合 2/1午後	受験者平均点	37.6	40.2	24.5	25.9	128.2 (64.1%)
	合格者平均点	42.7	49.7	27.3	30.3	150.0 (75.0%)
	合格者最低点	28	24	17	16	137 (68.5%)
第3回 一般 2/2午前	受験者平均点	52.9	73.7	34.0	34.1	194.6 (60.8%)
	合格者平均点	58.6	85.1	37.3	39.1	220.0 (68.8%)
	合格者最低点	37	63	20	16	199 (62.2%)
第4回 4科総合 2/2午後	受験者平均点	36.0	41.7	29.2	25.4	132.2 (66.1%)
	合格者平均点	38.5	48.0	31.7	29.8	148.0 (74.0%)
	合格者最低点	22	30	21	13	130 (65.0%)
第5回 4科総合 2/4午前	受験者平均点	32.1	31.7	24.2	24.0	111.9 (56.0%)
	合格者平均点	36.0	36.6	28.1	28.4	129.2 (64.4%)
	合格者最低点	22	18	19	19	118 (59.0%)

※ 第2回、第4回、第5回4科総合入試の配点は国語60、算数60、理科40、社会40、合計200。

18. 中学入試問題の出題方針と出題形式

入試問題は「学校の顔」と言われます。従来から本校の中学入試問題は、建学の精神、入学者の受け入れ方針に従って作成されてきました。2026年度入試でも昨年度同様、知識のみならず、思考力・判断力・表現力を問う問題を出題します。2022年2月4日第4回の中学入試から国語と社会を合わせて総合Ⅰ、算数と理科を合わせて総合Ⅱとした出題を行ってきました。4科の問題量・解答時間を一般入試の6割程度としたものです。本校では4教科の学習をしっかりと行ってきた生徒に入学してきてもらいたいと考えています。その一方で受験生の受けやすさも考慮しました。2025年度からは、この形式で第2回・第4回・第5回4科総合入試を実施しています。

本校の入試問題は公立の適性検査とは形式が異なりますが、適性検査対策の勉強をしている受験生にとっても取り組みやすいものと思われます。以下に、教科別の出題形式や対策を示します。問題のレベルは、どの教科も受験者平均が60%、合格者平均が70%前後となるように作成しています。

国語（50分、100点、一般入試・グローバル入試・帰国生入試）

① 出題形式 一 小説 二 論説文 各45点、各10問程度。 三 漢字 10点。書き取り5問。

② 問題の特徴・対策

- ・小説 登場人物の心情に関する問題を中心に、情景描写や語句、表現に関する問題などを出題しています。
- ・論説 主題と論拠に関する論理を問う問題を中心に、語句や表現、文法に関する問題などを出題しています。
- ・小説、論説文の問題とともに記述問題（25字～80字）が2、3題あり、配点も高めに設定しています。また、記号選択の客観問題や空欄補充、同一表現、対比表現を見つける抜き出し問題など、幅広い設問を予定しています。
- ・国語の勉強はまず漢字・語句の語彙学習と多くの文章に触れ、速く読み、何が書いてあるか、まとめる訓練を積み重ねることです。そのために、日々読書、文章を読むことは欠かせません。物語・小説だけでなく、新聞や雑誌、そして国語の問題集の文章を数多く読み、解釈していくことで、理解する能力を養ってほしいと思います。

算数（50分、100点、一般入試・グローバル入試・帰国生入試）

① 出題形式 1 計算問題4～5問。2 小問4～5問。3～5 大問。各設問は2～4問。

・設問数は全部で17問程度。配点はほぼ均等。

・1～4は解答用紙に答えのみ記入。5は途中計算、考え方、図などを記入する記述式問題もある。

② 問題の特徴・対策

- ・主に計算力、処理能力、表現力、といった力を試す問題を出題しています。内容的には、
 - 約数や倍数といった整数の問題
 - 割合や比、平均、速さに関する数量問題
 - 平面図形、立体図形の問題
 - 規則性の問題、場合の数の問題
 - つるかめ算、仕事算、過不足算など特殊算といわれる問題など、いろいろな分野からかたよることなく出題しています。
- ・大問の設問は、(1)は解きやすい導入問題で、(2)、(3)と徐々に難しくなっていきます。
- ・数学的思考力を養うためには多くの問題をていねいに解く以外に方法はありません。数多く解いていくと、解法に慣れていきます。そして、よく考えて解いていくことです。解けなくて気持ちがあせるときもあるかと思いますが、じっくり考えることがもっとも大切です。

理科（30分、60点、一般入試）

① 出題形式 物理・化学・生物・地学の4分野から、バランスよく出題。

・実験・観察の結果から考察する問題が多く出題されます。

・語句を記入したり、記号を選択したりするだけでなく、計算問題、記述問題、絵を描く問題など、多彩な形式で出題されます。

② 問題の特徴・対策

・常日ごろから、実験・観察に気を配ることが大切です。チャンスがあれば実物に触れてみる、身近な自然現象にはなぜだろうといった関心をもつようにしておく、科学技術の進歩についても、日常生活にかかわる身近なものについては注意

をはらっておくことも必要です。また、動植物などは間近で観察し、スケッチをしてみることも、理科のよい勉強だと思います。小学校の実験でも、積極的に取り組み、自分で結果をまとめる習慣をつけておきましょう。

・教科書だけではなく、問題の題材になるもの、現象はすぐ身の回りにたくさんあります。小さなことでも、“おや！なぜだろう？”と関心を持って見るのが大切だと思います。

・基本的な知識や計算などは確実に解けるようにしておきましょう。

社会（30分、60点、一般入試）

① 出題形式 1 歴史分野 2 地理分野 各30点。設問数は各15問前後。

・各設問はそれぞれ歴史、地理にとどまらず、融合問題や公民分野の問題、時事問題なども出題されます。

・各設問は記号選択、語句記入、空欄補充、時代順に並べる、などの形式で答えます。また、数十字程度の記述問題もあります。

・漢字指定あり。都道府県名、県庁所在地、省庁名、憲法の主な条文、歴史上の重要な人物名など。漢字指定の問題をひらがなで答えてもバツとなります。漢字指定のない問題については、ひらがなで解答してもかまいません。

② 問題の特徴・対策

・歴史分野では人名や年代を丸暗記するだけでなく、以下のことに注意して学習してください。

- 人物については、その人の業績だけでなく、その人が生きていた時代の特徴をまとめる。
- 出来事については、なぜ（原因）とその後どうなった（結果）のかをまとめる。
- 遺跡や歴史的建造物、仏像、絵画などの文化財の写真や絵をよく見ておく。

・地理分野でよく扱われる内容としては、以下のものがあげられます。

- 都道府県の特徴についての説明文からその都道府県名を答える。
- 統計表から、あてはまる産物・製品などや都道府県名を答える。
- 地図から、その地域の自然環境や産物、人々のくらしについて答える。

英語（50分、100点、グローバル入試）

① 出題形式

文法・語法、語（句）整序、会話文、広告やメールなどの読み取り、総合長文読解（英文和訳、英語の質問に英語で答える問題を含む）など。リスニング・自由英作文はありません。

② 問題の特徴・対策

実用英語技能検定3級レベルの問題を出題します。

③ グローバル入試における合格判定基準について

一般入試の4教科満点は320点、グローバル入試の3教科満点は300点ですので、それぞれ個別に判定します。まず、英語が英検3級程度の実力があると認められるか。次に、国語・算数の2科目合計が、一般入試における国語・算数2科目の受験者平均点程度に達しているか。以上のことから判断し総合的に可否を判定します。英語だけ得点できていても、国語・算数の得点しただけでは合格になるとは限りません。

総合Ⅰ【国語・社会】（50分・100点【国語60点、社会40点】・総合入試）

国語と社会の問題用紙は合冊、解答用紙は教科毎となります。

出題形式

国語：一 論説文か随筆 45点 二 語句問題 5点 三 漢字 10点

社会：一般入試の大問を簡略化。設問数は14問前後。数十字程度の記述問題もあり。

総合Ⅱ【算数・理科】（50分・100点【算数60点、理科40点】・総合入試）

算数と理科の問題用紙は合冊、解答用紙は教科毎となります。

出題形式

算数：一般入試に準ずる。（一般入試の6割程度の分量）

理科：一般入試の大問を簡略化。

19. Q & A

Question

勉強が厳しい、というイメージがありますが、ついていけなくなる心配はありませんか。

Answer

中学の教科内容は中学2年の修了時まで、高校教科は高校2年修了時までに基礎をしっかりと修得するというペースで、授業は進められます。それだけを見ると、「速い」という印象を受けるかもしれませんが、授業時数は学習指導要領に定められた標準時数の1.5～2倍もあるため（英語が週7時間、国語・数学が週6時間など）、むしろゆっくりと、しかも深く、教科内容を指導することができます。特に中学1、2年生に対しては、内容が未消化で授業に付いていけない生徒を出さないように最大限の注意が払われ、定期試験や小テストで基準点に達しなかったときは、補習などの十分なフォローがおこなわれます。放課後学習支援システム「EMK未来サポート」も活用し、低学年のうちに学習習慣を身に付けるように指導します。

Question

塾に行かなくても大丈夫でしょうか。

Answer

学校の授業に集中し、授業に合わせて家庭学習の習慣を身に付けて、自学力を鍛えることが大切です。不明な点は授業後などに先生に質問をすれば、さらに理解が広がります。チューター（卒業生）や、未来サポートのスタッフも教えてください。わざわざ塾に通う必要はありません。学校の授業を中心に勉強し、放課後も高校棟3階と無窮館にて夜7時まで自習することが可能ですので、学校を大いに活用して、力を伸ばしてほしいと思います。

なお、2019年8月から無窮館内に「EMK未来館」を設置し、放課後学習支援システム「EMK未来サポート」を展開しています。中学1、2年生は全員登録、中学3年生以上は希望制となります。中学1、2年生は授業の復習として、週に1回ずつ英語と数学の小テストを必ず受けることになっています。授業担当と未来サポートのスタッフとで作っている小テストです。さらに、学校としては週2回以上利用することを推奨しています。週6日（毎日）通うこと、部活を終えた後にEMK未来館で宿題をやって帰るということも可能です。朝は7：10から利用することができ、学校中心の学習体制の更なる強化を図っています。

Question

学習への動機づけ、自分の将来を考える機会など、学校で取り組んでいることがあれば教えてください。

Answer

6年間を通じて、各学年のテーマ・指導目標に基づいたキャリア教育を行っています。

いろいろな行事がありますが、例としていくつかをご紹介します。

○ キャリアガイダンス

3～5年生が対象です。保護者や卒業生を招いて仕事や社会、進路選択について語っていただきます。「ふだん聞くことのできない人たちから話を聞けてよかった」、「就職するのも仕事を続けていくのも大変そうだ」、「みんな自分の仕事にプライドをもっているのがわかった」、「自分の将来は自分で決め、やりたいことをやるべきだと思った」など、終了後には生徒たちのさまざまな感想が聞かれます。職業のこと、大学のことなどを具体的に考えていく生徒が増える貴重な機会となっています。

○ 進学講演会

3～5年生が対象です。大学の教授や最先端の研究者を本校にお招きし、ご自身の研究内容とその魅力をご講演いただくとともに、生徒が中高時代に大切にしてほしいことを語っていただく行事です。直近3年では、2022年にJAXA助教の村上豪先生から水星探査についてなど、2023年には学習院大学の鈴木亘先生に社会問題全体を扱う経済学のアプローチの仕方などをお話しいただきました。2024年度は、東京大学において工学で医療を支える最先端の研究をされている小林英津子先生にお話しいただいた上、そのご縁で2025年1月に東京大学工学部長の加藤泰浩先生にもご講

演いただきました。加藤先生が発見され一大ニュースとなった、太平洋に眠る南鳥島レアアース泥にまつわる話やご自身の夢の話を、生徒たちは目を輝かせて聞き入っていました。先生からのメッセージを大きな刺激として受け止め、自身の人生の開拓へと繋げていく、生徒たちの大いなる学ぶ力を感じます。

○ 進学懇談会

5、6年生を対象に卒業生が受験や大学について、自身の経験を語りアドバイスします。

○ 夏季講習校外講座（希望者対象）

2024年度は、中1～中3対象で東大の博物館内を大学生と歩く「アカデミック・アドベンチャー」、中3～高3対象の「検察庁訪問と模擬評定体験講座」など、5つの講座を諸機関のご協力を得て実施しました。

Question

「大学入学共通テスト」、「英語4技能評価」、「主体性評価」に向けた学校の対策を教えてください。

Answer

「大学入学共通テスト」では「自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、その成果を表現するために必要な思考力・判断力・表現力」が評価されます。本校ではもともと、知識を詰め込むだけの指導は行っていません。授業中に生徒が考える時間を多くとり、協働学習をするといった能動的学習、いわゆるアクティブラーニング型の授業も多くおこなっています。近年は出題に一層の工夫が凝らされ、マークセンス方式でありながらも、普段からよりよい記述を心がけているかなどの学習姿勢が問われます。国語の授業において、生徒一人ひとりの記述力・表現力を徹底的に鍛えることに力点を置いていますし、総合学習でも自身の課題を突き詰めて発表する経験を重ねることで、思考力・判断力・表現力を培っています。正規のカリキュラムをしっかりと取り組めば、心配ありません。また、2022年より、高校1、2年次に河合塾の協力を得て、思考力と表現力のテストと事後指導を行い、磨きをかけています。

「英語4技能評価」に対しては、本校ではもともとグローバル教育に力を入れてきました。1、2年生での英会話の授業は1クラスを20人弱のグループ2つに分け、それぞれを外国人教師が指導しています。4年生では全員が約2週間のUSA・カナダ体験学習に参加します。また希望者には第2外国語（フランス語、中国語）と同時に英会話の講座も用意されています。学校にはJETのALT（外国語指導助手）が常駐しており、教員室に来れば英語で話をする事ができる上に英作文の添削指導も受けられます。4、5年生の英語の授業ではオンライン英会話も取り入れています。

「主体性評価」に対しては、本校の教育方針「リーダーの育成」のもと、それぞれの生徒が主体的に行動、発言できるようになるための教育プログラムが数多く用意されています。授業以外の学校行事や部活動、委員会活動などを通じて、今後求められる力を養っています。また、英検やTEAP、スピーチコンテスト、数学オリンピックなど各種資格の取得やコンクールなどへの参加も奨励しています。

本校が提供する教育プログラムに沿った学習をしっかりと行えば、今後、大学入試がどのように変化しても十分対応できる学力を身に付けることが出来ると確信しています。

Question

創立40年を迎え、環境整備の取り組みはどのように行っていますか。

Answer

校舎の内装リニューアル工事が進められています。各教室がきれいになったことはもちろん、照明がLEDとなり、体育館内に女子更衣室の増設が行われました。2017年にはグラウンドの全面改修工事が行われ、緑鮮やかな人工芝グラウンドに生まれ変わりました。生徒たちはそのグラウンドで気持ちよさそうに体育の授業や部活動を行っています。さらに2023年には体育館にエアコンが設置され、暑い夏にも快適に活動できるようになりました。

登下校の便宜を図るため、最寄り駅からの路線バスを運行する京王バスと協議をし、2013年から、登下校の時間帯に直行便のバスを運行してもらっています。ブリッジを渡って構内に入り入れ、学校・高尾間を約10分で結びます。従来の路線バスも併用し、利便性が高まりました。

近年はICT教育を充実化させるため、次のように環境を整えてきました。

- ・2016年 全教室に電子黒板機能付きプロジェクターの設置

- ・2017年 PC教室の整備
- ・2018年 全教室にWi-Fiの設置
- ・2019年 学校所有のiPad 40台の利用開始
- ・2020年 Classi、Webexの導入
- ・2021年 中学1年全員タブレット端末の購入、活用開始（現在、1～5年生は全員所有しています）

Question

部活動は盛んでしょうか。人気の部活、変わった部活がありましたら教えてください。

Answer

部活動は生徒の人格形成のための重要な場として位置づけられ、恵まれた施設を活用し、9割以上の生徒の参加のもとにきわめて活発におこなわれています。グラウンドと野球場は本校と堀越高校の共用であるため、部活動では曜日によって交替で使っていますが、中庭、第2球場（B球場）も代用することで使用場所のやりくりをしています。テニス部やバスケットボール部、サッカー部、野球部をはじめとして運動部に人気が集まっています。陸上競技部、ダンス部、水泳部は全国大会出場経験もあります。一方、文化部では吹奏楽部や生物部が人気です。自然環境に囲まれた学校の立地を生かし、地道な研究の成果を文化祭の場で発表し続けている生物部や鉱物研究部は、来校者の評判がとても高いです。

Question

部活動の活動時間、週あたりの日数、引退の時期などを教えてください。

Answer

活動時間は平日1時間半～2時間、活動回数は週に1日から5日までとさまざまです。休日に他校との練習試合を組む部も多く、また、中体連、高体連の地区大会などで好成績を収める部も増えています。引退の時期は部活動によって異なります。高校2年の文化祭や秋の大会を最後に引退して受験勉強に専念する部活動もあります。部活動と帰宅後の家庭学習をきちんと両立させるのは簡単ではないようですが、高校3年の春のシーズンまで部活動を続ける部・同好会も少なくありません。9月まで参加し続けて難関国公立大学に合格した生徒もいます。

Question

いじめや不登校はありますか。

Answer

まず、いじめの問題ですが、本校にはいじめは絶対にはないと言い切れません。互いの人格を認め合う心がまだ成熟していない低学年の間では、ちょっとしたいざこざが原因でいじめが起こる可能性はあると思います。しかし、仮にいじめが起きて、それを芽のうちに摘み取れる体制が本校には出来ています。学校側が気づかないうちに、いじめがエスカレートしていくようなことはありません。

いじめがあるところでは、生徒の表情や教室の雰囲気などに何らかの変化が現れてくるものです。担任や授業を担当している教員などが異状らしきものを感じ取ったら、すぐに学年主任や生徒指導部長、副校長に報告します。該当学年の教員団はいろいろな情報を集め、また、生徒からも事情を聴くなどして、いじめの有無をよく調べます。いじめであることがわかれば、いじめをした生徒には反省を促す指導をおこない、保護者にも説明して、学校の指導に協力を求めます。

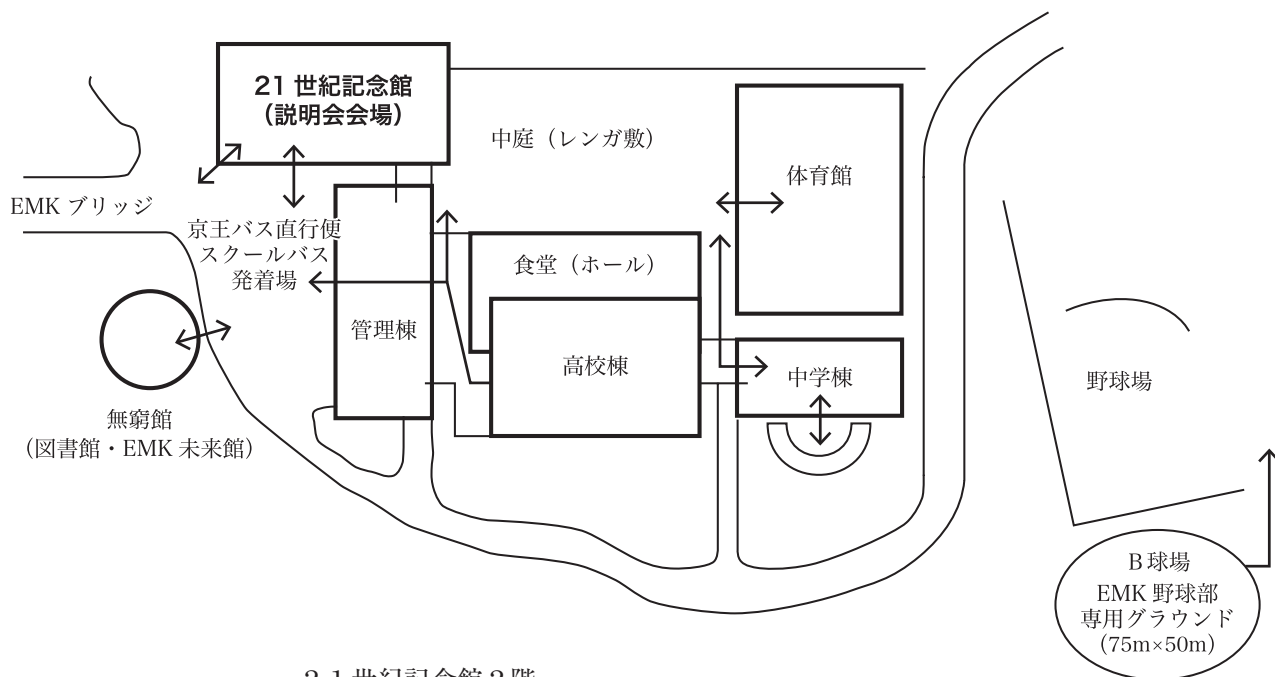
次に不登校の問題ですが、不登校の生徒は毎年、何人かいます。なかには、登校はしても教室に入れない“保健室登校”の生徒もいます。不登校の生徒が短期間のうちに通常の学校生活に復帰するのはなかなか大変ですが、養護教諭や担任が親身な手助けをしています。

また、心理学療法、カウンセリング専門の大学の先生や臨床心理士の方（男女1名ずつ）が来校され、月2回ずつ、「こころの相談室」を開いて、心の悩みを持つ生徒やその保護者の相談に当たってくださいます。

校内案内図

↔ は出入り口

人工芝グラウンド



21世紀記念館 2階

	教員室	PC ルーム	1 E	EMKルーム	
楽器庫	1 A	1 B	1 C	1 D	学習室 A

高校棟 3階

学習室 4	学習室 3	学習室 2	6 A
6 E	6 D	6 C	6 B

高校棟 2階

5 A	5 B	5 C	5 D
4 A	4 B	4 C	5 E

高校棟 1階

生活科室	理科室 1	理科室 2	理科室 3
保健室	4 D	4 E	美術室

中学棟 3階

学習室 1				2 A
2 E	2 D	2 C	2 B	

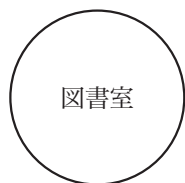
中学棟 2階

3 C		3 D	3 E
-----	--	-----	-----

中学棟 1階

	MP ルーム		講師室
教員室		3 A	3 B

無窮館 2階 (図書館)



無窮館 1階 (未来館)

自習室 C	個別指導ブース
-------	---------

無窮館 地階 (未来館)

自習室 B	自習室 A
-------	-------

